

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	古川 智一
2. 研究課題名	睡眠時無呼吸に対する CPAP 療法の効果と治療アドヒアランスとの関連
3. 研究の概要	<p>睡眠時無呼吸症候群(以下、SAS)は、日中の眠気や二次性高血圧につながる重要な疾患です。持続的陽圧呼吸(以下、CPAP)療法は、中等症あるいは重症の SAS における標準的な治療法であり、日中の眠気や血圧の改善効果が明らかにされています。しかし、CPAP 療法の使用状況(使用率や使用時間など)が不良である場合、その効果は十分でないと考えられます。</p> <p>本研究では、CPAP 療法による治療前後での症状および臨床所見の変化と使用状況との関連を解析し、CPAPの使用状況が治療効果に与える影響を検証します。さらには、SAS 患者の臨床情報を詳細に検討し、使用状況が良好であることを予測する要因も明らかにします。</p> <p>名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に公開されることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担(検査や面談など)が生じることはありません。</p>
(個人情報の利用の目的)	研究期間(データ収集期間)2022年8月1日より2029年3月31日まで
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容:年齢、病歴、質問紙、検査結果など患者属性データ</p> <p>対象診療期間 2017年4月1日から2027年3月31日まで</p>
5. 使用する検体	血液、尿などの検体は使用しません
6. 病名	睡眠時無呼吸症候群

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課

管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)